

不適合情報

2024年12月20日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋南側防潮扉の扉固定門用ハンドルが、空回りして動作しなくなったことを確認した。調査の結果、扉内部のギヤ部品が破損していることが判明。当該ギヤ部品を交換。	2024/12/10	
2	2号機	タービン建屋地下2階(管理区域)南東エリアの壁面に、微量な地下水の浸み出し(約320cc、汚染なし)を確認した。染み出した水は排水枡に流入。当該箇所を修理。	2024/12/16	
3	4号機	放射性廃棄物処理設備制御システムの低電導度廃液系統画面に、ろ過器(A、B)入口弁の名称が樹脂槽(A、B)スラッジ攪拌ポンプ洗浄弁と誤登録されていることを確認した。登録名称を修正。当該事象の原因を調査。	2024/12/13	
4	6号機	計装用圧縮空気系空気圧縮機(B)第2気筒部に、異音の発生を確認した。圧縮機の運転を(B→A)に切り替え。当該圧縮機を点検・修理。	2024/12/12	